

2019年5月13日

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆★ KOKUYOからのお知らせ ★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

～新時代の官公庁オフィスを考える～
コクヨ、総務省実施の ABW(Activity Based Working) 型オフィスの実証実験協力のお知らせ
～新しい働き方を目指すオフィス環境実験スタート～

コクヨ株式会社(本社:大阪市/社長:黒田英邦)は、総務省が2019年5月初旬から12月末までの期間で実施予定の ABW(Activity Based Working) 型オフィスの実証実験に協力をいたしますので、お知らせいたします。

今回、総務省は、新時代の官公庁オフィスの執務環境やワークスタイル等のあり方、職員のコミュニケーション活性化等の可能性を検証するため、ABW 型オフィスの実証実験スペース「OR (Office Reform) ラボ」を創設し、各種実証実験の実施を予定しています。

総務省では、4年前からオフィス改革に着手しており、ペーパーレス化などの成果を上げるなど、全国の官公庁オフィスの模範となる取り組みを推進してきました。

「OR ラボ」での実証実験は、さらに先を見据えた新時代の官公庁オフィスの構築を目指し、集中スペースや多目的コラボスペースの確保、アイデア創発ソファ等を配置した執務環境の下で行われます。また、本実証実験の成果については、調査研究が行われる予定です。

今回当社では、その環境の一部を構成するため、当社オフィス家具製品の貸与等の協力をおこない、期間中に職員の方々が多様なワークスタイルを実践しながら各種検証を行います。

今後も当社は、お客様の新しい執務環境やワークスタイル等への挑戦を支援し、魅力あふれるオフィス空間づくりに貢献いたします。



写真: 実証実験スペース「OR (Office Reform) ラボ」の一例

■実証実験スペース「OR(Office Reform)ラボ」の主なオフィス家具

- ・集中スペース:スクリーンブース「inframe(インフレーム)」、オフィスチェア「ing」で構成
- ・多目的コラボスペース:教育用家具「Campus UP(キャンパスアップ) フラップテーブル」、チェア「Mycket(ミケット)」で構成
- ・アイデア創発ソファ:システムソファ「Colleso(コレッソ)」で構成



写真:「inframe」の一例



写真:「ing」の一例



写真:「Campus UP フラップテーブル」の一例



写真:「Mycket」の一例



写真:「Colleso」の一例

※商品サイト

「inframe」;<https://www.kokuyo-furniture.co.jp/products/office/inframe/>

「ing」;<http://www.kokuyo-furniture.co.jp/products/office/ing/>

「CampusUP」;https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manabi/product/campus_up.html

「Mycket」;<https://www.kokuyo-furniture.co.jp/products/office/mycket/>

「Colleso」;<https://www.kokuyo-furniture.co.jp/products/office/colleso/>

<ご参考>

- ・総務省 ABW 型オフィスの実証実験スペース「OR ラボ」概要
- ・場所:総務省 行政管理局 5F 及び6F の各オフィス内一部エリア
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/gyoukan/kanri/office_kaikaku/index.html
- ・調査研究報告書の作成:一般財団法人行政管理研究センター(<http://www.iam.or.jp/>)

以上

【お問い合わせ先】

コクヨお客様相談室 : 0120-201-594